

## 第8回議会報告会 意見交換会での質疑応答

No.	質 疑	回 答
1	防災について、高知県黒潮町は防潮堤の設置をあきらめた取り組みをしているが、福良湾の防潮堤はどのように進んでいるのか。	<p>県の事業で5か年計画で進めている。阿万地区は防潮堤の嵩上げ工事、塩屋川は樋門工事が進んでいる。黒潮町は避難優先で取り組んでいる。</p> <p>黒潮町へは会派の視察を行った。当初は防潮堤による減災は出来ないと諦めていた。住民一人ひとりにあきらめないという文化を作っていくことで防災に対する町民の意識付けをしている。</p>
2	各地域で自主防災組織があるが、役員が充て役で、助ける側と助けられる人が一緒という矛盾がある。社協でそれに取り組もうとしているが個人情報保護法が壁となっている。早く防災に対しての支え合いマップ等を作って欲しい。	地域差が大きい。個人情報の問題もあるが消防団の活動も充実しており、要援護者等も把握して頂いている。
3	教育について小規模校の合併問題があるが、少人数教育も大事ではないか。	幼稚園の統合問題で現在子ども園ができています。言われることは理解できるが難しい問題も多い。
4	吉備国際大学の学生の定員割れをどう考えているのか。市から補助金も出ており、大学は市民にもっと情報を出すべきだと思うが。	<p>今年度の入学生は36名、学生職員で200名あまりの経済効果がある。また今年の卒業生も12名が島内に就職している。もっと地域が大学を盛り上げて行かなければならない。大学と地域の連携に力を入れればと考えている。</p> <p>入学者が少ないのは何とも言えない。来年、醸造学科が設置される予定であるので期待したい。市民向けの公開講座が開催されている。八木馬回地区では空き家に学生が下宿して農作業や祭りなどに参加して交流するなど特色ある取り組みも行われている。</p>
5	公共交通の淡路交通(株)に三市で一億円ほど助成しているがもっと充実出来ないか。市内ではコミバスがあるが乗り継ぎが複雑で利用しにくい。	市長も淡路三市での連携も検討している。これからである。

## 第8回議会報告会 意見交換会での質疑応答

No.	質 疑	回 答
6	<p>生物多様性条約に基づく、生物多様性基本法では、市町村に生物多様性地域戦略策定の努力義務があるが、本市の状況は。</p>	<p>議会も執行部もその話題が上がってきていない。執行部に聞いてみる。</p>
		<p>農地水の環境保全事業があり、花を植えたり希少植物の保護等を行っている。</p>
7	<p>陸の港の増築工事があるが駐車場が少ない。植栽部分の活用は出来ないか。先に駐車場を作って欲しい。</p>	<p>駐車場の増設は市に要望する。駐車場が少ない件は認識している。</p>
8	<p>日本農業遺産の認定に取り組んでいるが専門課を置くべきだ。</p>	<p>課の設置については執行部に伝えたい。</p>
9	<p>市長は対話と行動をテーマに市民との対話に力を入れている。市民と行政が力を合わせれば二元代表制の議会がいらぬのではと考えるが。</p>	<p>私たちはそのようにとらえていない。議会は執行部からの提案に対し、慎重に審議する。</p>
10	<p>西淡庁舎跡地利用について、市道認定を変えられないので計画が出来ない。</p>	<p>地域づくり協議会で十分検討すべきである。</p>
		<p>民家があるので市道は必要である。制限がある中で全体を考えてほしい。</p>

## 第8回議会報告会 意見交換会での質疑応答

No.	質 疑	回 答
11	この報告会のように話す機会がもっと多くあれば良い。グルーptークであれば意見を言いやすい。	今後、議会広報広聴常任委員会で研究していきたい。
		開催日 平成29年5月12日 開催地 福良地区公民館 3階ホール 開始 午後7時00分 終了8時25分 参加者32人